

山陰近畿自動車道 整備推進決起大会

【開催日時】令和元年11月20日(水) 9:30~10:30

【場所】ホテルニューオータニ ガーデンタワー宴会場階 鳳凰 東中の間(東京都)

【共催】山陰近畿自動車道整備推進議員連盟、山陰近畿自動車道整備推進協議会

【内容】1 開会 2 主催者挨拶 3 来賓挨拶 4 要望書手交
5 意見発表 6 がんばろう三唱 7 閉会

【参加者数】約250人

主催者挨拶 人口減少地域こそ早期の道路整備を!!



整備推進議員連盟会長
石破 茂 衆議院議員

「できた時に人がいませんでした」みたいなことにならないようにしていかなければならない。
遅れているところ、人口が減っているところほど早くやるんだという価値観は、国家全体のために必要なこと。そういうところから先に作らないと国家が持たない。
中国自動車道の沿線は(道路が)出来てもものすごく人口が減った。道路さえできれば良くなるのかということそうではない。できた道路を使ってどうするのかということをあわせて考えていかないと、せっかく道路を作っても何にもならない。
以上の問題意識を持ちながら、予算を確保し、早期の完成を期待したい。

来賓挨拶

国土交通副大臣
青木 一彦 衆議院議員

兵庫県の浜坂道路二期工事は先日起工式が実施され、京都府の大宮峰山道路も12月に工事着手する。
山陰近畿自動車道は未事業区間がまだ5割も残っており、まだまだ道半ば。一日も早い全線開通のため、引き続きの支援、協力をお願いします。

自民党 ITS 推進・道路調査会長代行
佐藤 信秋 参議院議員

平成7年に地域高規格道路として指定してから四半世紀経ってもまだできていないことにお詫びする。
ITS 推進・道路調査会としても竹下会長を先頭に頑張っているの、一緒に頑張りましょう。

要望書手交



3府県知事による国会議員、国土交通省への要望書の手交

(左から)鳥取県知事、池田道路局長、京都府知事、石破議員、佐藤議員、兵庫県知事

意見発表 ※主な京都府関係のみ



整備推進協議会 会長
西脇 隆俊 京都府知事

兵庫県境から網野までの間を地元の希望ルート帯の意向に添いながら、京都府が補助調査でルートの検討を進めていくので、是非とも調査費の採択をお願いします。



整備推進議員連盟
本田 太郎 衆議院議員

東京一極集中の打破、地方創生の目標達成のために、我々のような地域こそインフラ整備により都会と競争条件で同じにする必要がある。しっかり声を上げ早期全通を目指し頑張る。



整備推進議員連盟
田中 英之 衆議院議員

山陰近畿自動車道は緊急時に大きな役割を果たす道路。その区間が欠けていることは国として重要な問題。やり続ける、言い続けることが大事なので根強く頑張っていきましょう。



国土交通省
池田 豊人 道路局長

整備がなかなか進まずお待たせしているが、必ず全線開通することで進めている。出来るだけスピードアップして進めていく。



日本インパクト株式会社
金志 繁美 社長

京丹後大宮インターの開通で他地域へのアクセスの良さを実感している。この道路は地域住民もしかり、国民にとってなくてはならない大動脈になる。早期全線開通を切に願います。



(地元市町村)
三崎 政直 京丹後市長

山陰近畿自動車道はまさに「命の道」。防災・減災、国土強靱化緊急 3 年計画の継続・拡充がないと「命の道」で実現できない。首長の最大の責務は住民の命の安全確保。そのためにも一日も早い完成をお願いします。

がんばろう三唱



「がんばろう三唱」の発声を行う
城崎雅文 宮津市長（左）と吉本秀樹 伊根町長（右）



山陰近畿自動車道の早期全線開通に向けて
会場全体で「がんばろう三唱!!」